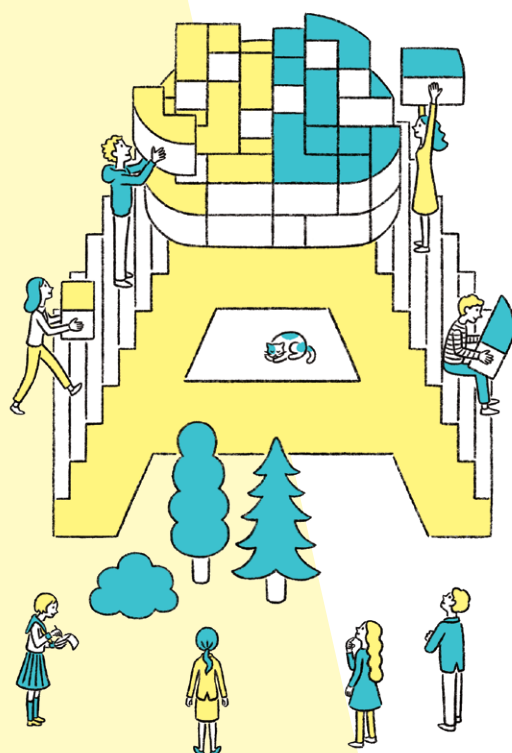
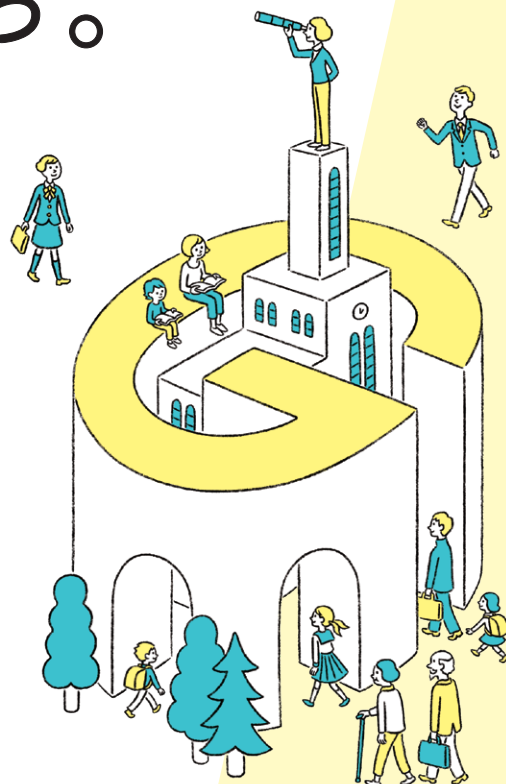
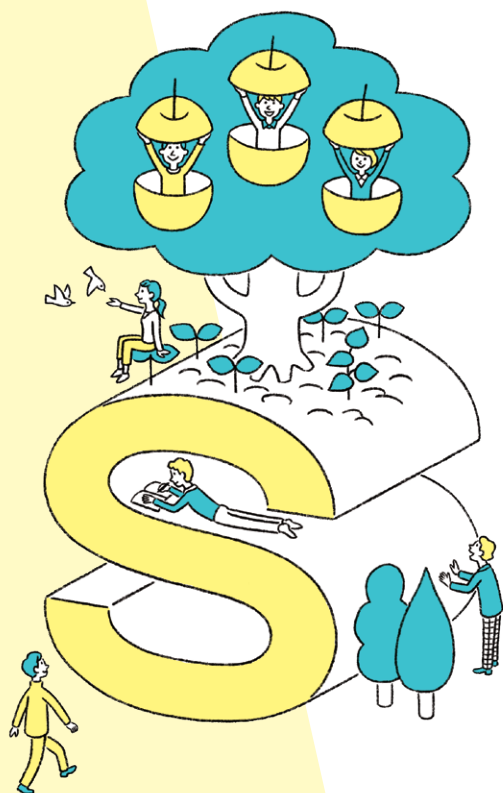


佐賀県立大学 (仮称)

新しい時代をひらく学びを、 SAGAから。

佐賀県立大学(仮称)は、
佐賀県で学び、
佐賀県の未来を創造する
人材を育成する
教育拠点を目指しています。
この場所で、自らの翼を鍛え、
未来を見わたす
鳥瞰的な視点を手にいれよう。
まだ見ぬ佐賀県の
未来をともに。
これからの時代をつくる
みなさんが、
大きな成長を遂げられる
新しい大学を
構想中です。





県立大学で養成を目指す人材



不確実性を増す時代において、現状を是とせず、起業家精神を持ってチャレンジし続け、周囲に変革をもたらす人材 **“チェンジ・メーカー”** を可能性豊かなチャレンジフィールドである佐賀において育成します

(卒業生の進路)

- 企業のリーダー候補
 - 後継者不足に悩む事業の承継
 - CSO*での主導的役割
 - 県や市町の公務員
 - 起業
 - 地域のコーディネーター など
- 佐賀県をはじめとした幅広い分野での活躍が見込まれます

※CSO: Civil Society Organization (NPO等の市民社会組織)



目指す姿

外部との連携によるプロジェクトを重視

様々なプロジェクトに挑戦し、
“日本一プロジェクトが生まれる大学”を
キーワードに、“チェンジ・メーカー”を育成



学びの内容

理系分野(データサイエンス・情報)と文系分野(経営・マネジメント)の
両方を学ぶことができる理文融合型の大学

県全体を学びのフィールドとし、県内の企業、地域、団体などの
現場に入り、実践しながら学ぶ

大学の内外で実践と理論の学びを繰り返し、自ら課題を見つけ、
解決する能力を身に付ける **課題解決型学習(PBL)**

※PBL: Project Based Learning

県立大学に関わる

多様な主体が

佐賀県立大学 (仮称)

研究機関

etc

大学

小中高

企業

CSO
(NPO等)

教育の質を高めるための学外との連携



(県内学校との連携)

探究学習を軸として、県立大学と県内高校等の **高大連携** を推進
高校生の学びの意欲が増し、探究心あふれるものに

高校生や小中学生が **“ふだん使い”** できる環境を整え、
大学を身近に感じ、学びへの関心が高まる



(県内各界との連携)

県全体を学びのフィールドとするため、
県内各地に学生の活動拠点となるベースキャンプを設置

教員個人のネットワークに依存せず、学外との連携を
専門とする部署を設置し、**組織的にコーディネート**

企業等への伴走支援



行政・企業等にとっての **地域のシンクタンク機能**
(協働で政策を創り上げる、企業へのコンサルティングなど)

経営を担う人材の成長や企業価値の向上につながるよう、
大学と企業等との新しい関係づくりを目指す

学部名

経営情報学部(仮称)

開学時期

2029年4月(予定)

設置場所

佐賀市八丁囃町8番1号

校舎建設費

130~140億円程度(概算)

設置場所

佐賀市八丁囃町
8番1号

佐賀駅から
徒歩15分



佐賀県の学びの現状

子どもの割合が多い

この
25年間

15歳未満の
子どもの割合

全国 **3** 位以内

大学の数が少ない

全国の
大学数
約**800**
のうち

県内の大学数

わずか **3** 校

島根県2校
全国最3校

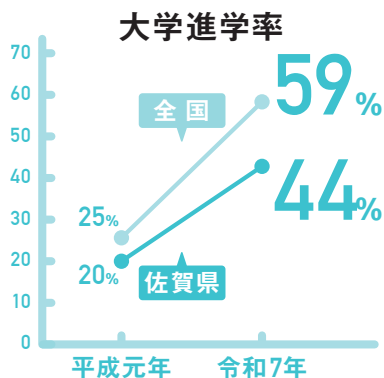
大学進学時に人材が流出

大学進学者の約85%

約 **3000** 人もの
若者が

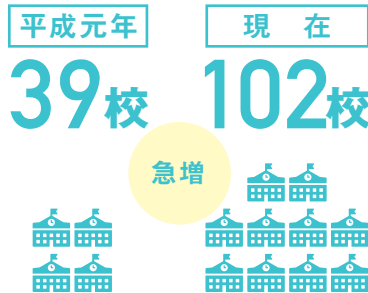
毎年大学進学時に県外へ

大学進学率は伸びている



公立大学は増えている

公立大学数



佐賀県には公立大学がない

公立大学がない県

4 県のみ

佐賀県
を含む

他県では
栃木県、徳島県、鹿児島県

県内高校生に
とって
進路の選択肢が
増える

地域で
活躍する人材の
育成と確保に
つながる

大学設立による
様々な効果

企業や
他大学との
連携で
イノベーション
を創出

他大学や
小中高を含む
県内学習の
活性化

佐賀県立大学(仮称)は設置認可申請準備中です。内容は変更となる場合があります。

佐賀県

佐賀県 政策部 〒840-8570 佐賀県佐賀市城内1丁目1-59

TEL.0952-25-7494 FAX.0952-25-7577 e-mail: kendaiteam@pref.saga.lg.jp

この情報は2026年6月時点のものです。今後の検討の進捗により変更になる可能性があります。